

旭川市・東神楽町へ視察に行きました

景観計画や緑の基本計画の今後の運用の参考とするため、令和4年6月に旭川市及び東神楽町へ視察に行きました。各まちの概要や景観に関する取り組みをご紹介します。

旭川市への視察

日程：2022年6月9日（木）

◆平和買物公園

JR旭川駅より1kmが歩行者天国となっている通りで、今年で開設から50周年と長い歴史があります。通りには、景観に配慮されたポイントがたくさんありました。

- ①街路樹が植えられている
- ②デザインタイルで舗装されている
- ③無電柱化されている
- ④ベンチやパラソル付きのテーブルが設置されている
- ⑤道の幅が広く取られており、お店と歩行空間にゆとりを持たせている

そのためか、この場所では、時間がゆったりと流れ、空を広く感じることができました。憩いや賑わいにつながる様々な取り組みが、良好な街なみ景観をつくりあげていくのだと肌で感じました。



◆花フェスタ2022旭川・花市場

視察に出発する前日から花フェスタが開催されていたので、見に行きました。この催しは、1994年から続いています。イベント第一弾の花市場は、例年旭川駅前広場で開催されていましたが、今年は買物公園50周年を記念して、通りの一部を使用している開催でした。

会場出入口では、高さ2m以上の植栽のオブジェが出迎えてくれました。会場では種類豊富なお花が販売され、お花のお手入れに必要な道具も販売されていました。公園の銅像周辺には、地元の農高生が育てた花苗を生徒自らデザインした配置により広場を装飾し、会場を彩っていました。

旭川の花フェスタは、色々な会場でイベントを更新して8月まで開催されるそうです。



東神楽町への視察

日程：2022年6月10日（金）

◆「花のまち」東神楽町

車で東神楽町に入ると通りの雰囲気がガラッと変わりました。沿道からたくさんの元気なお花たちに迎えられ、「この町は『花のまち』なんだな」と実感しました。

また、どこの住宅もお庭が広く、公園にはとても大きな花壇がありましたが、すみずみまで手入れが行き届き、町のいたるところにお花があることが当たり前のような印象を受けました。

お花のお世話は、高齢者事業団への委託や町内会の方が行っているそうですが、町民の自主ボランティアや町職員による草取りなどの活動も広く行われており、町民一人一人の「花のまち」への深い愛着を感じました。

皆さんの日々の積み重ねが素敵な景観を生み出しており、心に訴えるものがありました。



◆町営育苗センター

東神楽町は、全国でも珍しく町で花苗を育てています。ビニールハウスは9つあり、5～6月の平日は直売もしています。施設を見学させていただいた際には、駐車場はお客さんの車でいっぱいでした。

このセンターでは、スタッフ14名が1年を通し、公共花壇用として約17万苗を目標に育てており、『花のまち』を支えているとても重要な施設であることがわかりました。

また、転入者や赤ちゃんが生まれた家庭に、寄せ植えをしたお花（プランター）をプレゼントをしているそうで、素敵な取り組みだと感じました。



見てね！ 倶知安町の景観を紹介するポスターが掲示されます！

北海道が主催となり、全道の景観行政団体が各まちの景観に関するパネルを各振興局で展示します。後志総合振興局では、1階ロビーで9月27日（火）～29日（木）の3日間、掲示される予定です。倶知安町の美しい景観を集めたパネルをぜひご覧ください！

くっちゃん景観だより

第9号 2022年8月発行

お問い合わせ/発行者 倶知安町まちづくり新幹線課景観室
TEL 0136-56-8012 FAX 0136-23-2044 E-mail:keikan@town.kutchan.lg.jp

役場前庭で「憩いの空間」づくり

今年から倶知安農業高校さんにご協力いただき、役場正面玄関の周辺で「憩いの空間」づくりを始めました。これから策定する倶知安町景観計画で進めていく“身近な美しい景観づくり”を「まずは役場の敷地で、できることから始めてみよう」という試みです。

第一弾として、6月に生徒さんがデザインして植えたプランターを置いていただいたことで、穏やかな雰囲気となり、第二弾の7月には生徒さんと一緒に役場花壇に花を植え、役場前が一層華やかになりました。

今後いろいろな方のご協力をいただきながら、役場前を憩いと親しみのある空間にしていきます。

役場周りへのプランター設置・花壇への花植えの様子



10個のプランターは、駅前通りに面して置いています。寒くなる10月頃まで設置を予定しています。



プランターにはブルーサルビアやナデシコなど色とりどりの花が植えられ、皆さんの目を楽しませています。



8個の大きいプランターは、正面玄関までの道沿いに設置。花壇と一緒に華やかに彩ってくれています。



農高の生徒さんと先生にその場で花のレイアウトを考えていただき、職員とみんなで植栽しました。

おめでとう！

札幌で開催された「ガーデニング甲子園」において、農高さんが見事に総合2位にあたる「準大賞」、合わせて来場者の投票による「市民賞」を受賞しました。

現在、作品は農高の正面玄関に展示中！

※作品をご覧になる際は、事前にご連絡（22-1148）してください。





町内お花マップを作成しました



町内会や農高さんの協力で作られた花壇が町内のいたるところにあります！それらの花壇をマップにしてみました。
※お花を見る際に、学校敷地内や建物の敷地内に立ち入りたい場合は、事前に敷地の管理者へご連絡をしてください。

旭会の花壇



第一親和会の花壇



六郷親交会の花壇



東栄会の花壇



北部長寿会の花壇



東部長寿会の花壇



異豊岡資源保全隊の花壇



くっちゃん町内お花マップ



高砂振興会の花壇



ニセコアルペンホテルの花壇



西小樺山分校の花壇



森づくりセンターのハンギング



南町協和会の花壇



互輪町内会の花壇



デイサービスセンターの花壇



このお花マップは、社会福祉協議会と農高さんのご協力により作成しました。
社会福祉協議会は、主に町内会や公共施設へ花苗の斡旋をしており、それらを植えた花壇を対象に毎年8月花壇コンクールを実施しています。
農高さんでは、学校で育てた花苗を倶知安駅や農協など、多くの人の目に触れる場所に生徒さんがデザインしたプランターを設置したり、花壇へ花植えを行っています。
今回紹介したお花以外にも、個人の方や事業所でお花を植え、お世話をしているところがたくさん見られました。是非このマップを持ってお散歩してみませんか。